

2013 年度ドクター研究員研究活動実績報告書

ふり 氏	がな 名	たなか 田中	いくや 郁也
(研究テーマ名) 魏晋南北朝期の音韻研究			
(研究活動実績)			
1, 研究活動			
<p>筆者は本年度の主な研究課題として、(1)梵語音韻学の中国化がいかになされたか (2)声調と拗介音の強弱との関係はどのようなか、また四等韻の介音・主母音はどのようなか (3)重紐はいかに生じたか の3点を設定した。このうち(2)・(3)の連関する問題については魏晋南北朝期に限らず、上古音から宋代音までに及ぶ通時的な検討が必要となる。そのため本年度は、具体的な検討に移る前段階として、上田正らの先行研究をもとに『篆隸万象名義』反切、慧琳『一切経音義』反切のデータベースを作成した。またこれらのデータベースと趙翠陽・平山久雄氏らの先行研究をもとに、『切韻』前後の四等韻・重紐に関して検討を行った。現在はこれらの検討結果をまとめ、学術誌への投稿準備を進めている。</p>			
2, 著書			
なし			
3, 学会誌等への投稿			
なし			
4, 学会・研究会等での発表			
なし			